

令和6年度 教育委員会施策体系

■長野県総合5か年計画 「確かな暮らしを守り、信州からゆたかな社会を創る」

◆第4次長野県教育振興基本計画 「個人と社会のウェルビーイングの実現」 ～一人ひとりの「好き」や「楽しい」、「なぜ」とことん追求できる「探究県」長野の学び～

政策の柱	主な施策	【主要事業】
誰かが主体的に学ぶことができる環境をつくる	一人ひとりが主体的に学び他者と協働する学校をつくる	1 一人ひとりに合った学び推進事業 ICT教育推進センター事業 ICT学習環境整備事業 ICT環境整備事業 【新】 2 メタバースにおけるバーチャルな教育空間の活用検討事業 単位制を活用した教育課程効果検証事業 カリキュラム編成支援事業 【新】 3 未来の学校を創る校長等マネジメント力向上研修 【新】 4 高校生による中学生の主体的な進路選択支援事業 5 特色ある私学・民間等と連携した「探究」研修プログラム開発運用事業 欠員対策のための教員配置事業 産育休代替教員の事前配置による子どもの学び継続事業 【新】 6 魅力アップUP校支援事業 7 教員業務支援員配置事業 【新】 8 副校長・教頭マネジメント支援員配置事業 【新】 9 高等学校電子採点システム導入事業 小学校高学年における教科担任制推進事業 10 県立高校再編実施計画検討事業 11 高等学校長野スクールデザイン(NSD)実施事業 12 高等学校施設整備事業 13 海外での学び推進事業 教員志願者採用選考等事業 県立高校における長期入院生徒への学習支援事業
		デジタルの力を活用した個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実
		学習者主体の学校づくりに向けた魅力化・特色化
		探究を核とした学びを推進するための教員自らが学ぶ研修の充実・教職員の資質向上
		教員のウェルビーイング向上のための働き方改革
		これからの時代に向けた高校改革・学びの改革の推進
		信州教育の魅力向上・発信
		子どもの権利・安全の保障
		多様な学びの場・機会の充実や民間との連携による個別最適化
		インクルーシブな教育の一層の推進
一人の子どもも取り残されない「多様性を包み込む」学びの環境をつくる	一人ひとりの特性に応じた学びの追求	【再掲】認知や発達の特性に合った学びの充実実証研究事業 【新】 17 特別支援学校改革事業 【新】 18 特別支援学校の図書館機能の充実事業 19 障がい特性に応じたICT機器等活用促進事業 11 特別支援学校長野スクールデザイン(NSD)実施事業 12 特別支援学校施設整備事業 【再掲】認知や発達の特性に合った学びの充実実証研究事業 【再掲】サマースクール等を活用した多様な学びの機会創出事業 【再掲】障がい特性に応じたICT機器等活用促進事業 【再掲】メタバースにおけるバーチャルな教育空間の活用検討事業
	福祉分野等との連携による困難や悩みを抱える子どもへの支援	子どもの自殺対策推進事業 20 スクールカウンセラー事業、スクールソーシャルワーカー活用事業 学校生活相談体制充実事業
	生涯にわたり誰もが学び合える地域の拠点をつくる	21 学校と社会をつなぐ連携コーディネーター配置事業 22 信州型コミュニティスクール促進事業 23 放課後等体験・学習支援事業 【後掲】地域スポーツ・文化クラブ活動体制整備事業
	生涯を通じて学ぶことができる環境づくり	電子図書館運営事業
ある快適でゆとりのある社会生活を創造する	文化芸術・スポーツの身近な環境を整え、共感と交流が生まれる機会をつくる	「長野県史」編さん検討事業 24 地域スポーツ・文化クラブ活動体制整備事業
	「信州やまなみ国スポ・全障スポ」の成功に向けた準備の実施、競技力向上	25 第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会開催準備事業 26 第82回国民スポーツ大会に向けた競技力向上事業